

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第2区分
 【発行日】平成25年6月27日(2013.6.27)

【公開番号】特開2011-237682(P2011-237682A)
 【公開日】平成23年11月24日(2011.11.24)
 【年通号数】公開・登録公報2011-047
 【出願番号】特願2010-110448(P2010-110448)
 【国際特許分類】

G 0 3 B 21/00 (2006.01)
 A 6 1 B 1/04 (2006.01)
 G 0 2 B 17/08 (2006.01)
 G 0 2 B 23/24 (2006.01)
 G 0 3 B 21/10 (2006.01)
 A 6 1 B 1/00 (2006.01)
 G 0 2 B 13/24 (2006.01)

【F I】

G 0 3 B 21/00 D
 A 6 1 B 1/04 3 7 0
 G 0 2 B 17/08 Z
 G 0 2 B 23/24 A
 G 0 3 B 21/10 Z
 A 6 1 B 1/00 3 0 0 A
 G 0 2 B 13/24

【手続補正書】

【提出日】平成25年5月10日(2013.5.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

スクリーンと、

スクリーンの内側に配置された投影光学系と、

光路を折り曲げる光学系と、

プロジェクターと、を備え、

スクリーンは外側表面がつるつる面で内面が拡散面からなる透明部材であることを特徴とする表示装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

上記の目的を達成するために、本発明の一実施態様にかかる表示装置は、スクリーンと、スクリーンの内側に配置された投影光学系と、光路を折り曲げる光学系と、プロジェクターと、を備え、スクリーンは外側表面がつるつる面で内面が拡散面からなる透明部材であることを特徴としている。

